

特別企画

時半頃に富山大学前へ向けて出発 た。談義は、ビア電が、富山駅を18 を貸し切る夏の観光列車「ビア電 富山地方鉄道(株)の「レトロ電車 5日間にわたり開催し

者に温かい応援メッセージが送られ 各日とも、正副会頭から若手経営 (来賓等の名前は順不同・敬称

われた。

山駅へ帰着するまでの約1時間半行 て南富山駅前へ向かい、2時頃に富 し、その後、

もう一度富山駅に戻っ

の5日間で、のべ約100人が参加し、熱い談義が繰り広げられた。 て開催した。8月22日(火)、23日(水)、29日(火)、30日(水)、9月5日(火) まちを眺め、自分たちの住む富山について語り合う「ビア電」談義を初め 山市それぞれの商工労働部長ほかを来賓に迎え、市内電車に揺られながら、 若手経営者で組織する当所青年部が、当所正副会頭と来賓の富山県・富

## 8月22日(火

お酒を酌み交わすことで、より密接 挑戦をすることに意味がある。また ていきたい」と挨拶された。 に交流が図れる。大いに盛り上がっ いう空間のなかで青年部メンバーと また、髙木会頭は「何事にも良い 冒頭、髙木会頭から「この市電と

敗だが、 敗がある。 と悪い失 逃げての は良い失 ての失敗 に挑戦し 良い失敗 なかにも 失敗する 一所懸命

と語られた。 ンスを広げる 若い人たちだ も残らない。 ぶことがチャ い失敗から学 からこそ、良

臨席の方々の に交流した。 経験談を聞きながら、 終始にこやか

新たな活力を得る時間となったよう もらった参加者は、各々が明日への 大変参考になった」などの感想が聞 髙木会頭の人柄に触れ、エールを 「今後の自社業や青年部活動に

またとない機会となった。 った視点から自分自身を客観視する 市内電車での談義は、いつもと違

富山県商工労働部長 富山市商工労働部長 (株)まちづくりとやま副社長 上谷 伍嶋二

日本経済新聞社富山支局長 伊藤 新時

会頭 髙木繁雄

参加者は

〈女性会〉近藤裕世 《青年部》池田純、石田珠希、泉純二、 山純子、小山浩二、佐々木忠義、島 伊藤隆行、大杉拓也、太田和希、 野文宏、高橋由将、西洋二、野崎和彦、 蓑輪寿宏、村家幸伸 尾



### 8月23日(水

緊張が少し 日和ですね」と微笑まれ、 この日は、 山田副会頭は「絶好のビール 3℃を超える暑い夜と 参加者の



〈女性会〉田邊和子

れた。 るかを語り合いたい」と優しく話さ あいと、どうしたら富山が元気にな

8月30日(水

会頭が熱くそし

ながら、今後の富山の発展について 様々な意見を交わした。 参加者は、車窓からの夜景を眺め

富山県商工労働部理事 猪俣明彦

副会頭 山田岩男

〈青年部〉宇尾正彦、宇於﨑勝一、梅澤 和田智之、渡辺祐 松尾壮一郎、松原隆行、村西雄一郎 嶋誠、中西昌平、堀敬人、前田大作、 田中健太郎、田村忍、中川武秀、中 英央、大森宏樹、杉森重夫、髙柳良、

参加者の心を揺さぶっていた。 われる」という河上副会頭の言葉は、

8月29日(火

河上副会頭

富山市商工労働部理事 太田泰文

副会頭 河上彌一郎

〈青年部〉 青木啓明 英利、松原真貴人、 中西昌平、長谷川 佐々木馨一、澤田帝 加藤功、金山裕樹、 邦夫、大平友治、 五十島哲夫、江淵 池田純、石山努、 柴田吉次、高橋由将、

この日の談義 かに始まった に続いて和や

参加者が

の乾杯の発声

工労働部理事 太田富山市商 の開会挨拶、



を学ぶか。ここにその人の真価が問 べき時があり、そこで何を考え、何 に熱心に応えて下さる展開となった。 来賓に積極的に質問を投げかけ、それ

人生には、必ず『転機』という

楽しい時間を過ごしましょう」と 3度目となる青年部との交流の場 初めに、翠田副会頭から「今年で られた。 うなずく姿が見 れる度に何度も てクールに語ら

(来賓)

明るく挨拶された。

部次長 富山市商工労働

城川広司

法やプロモー 自社の経営手 田副会頭から さらに、翠

副会頭 翠田章男 〈青年部〉朝岡徹、五十嵐勝彦、上西良樹、 田勇一、渡辺祐一 輪寿宏、森実智洋、 政二大蔵、松尾幸輔、松原隆行、 井一朗、清水英夫、白山輝、早坂健司、 岡田健一、加藤源司、肥田史郎、酒 八ッ橋朋和、



〈女性会〉 花柳松香

# 9月5日(火)

かなムードで始まった。 いきましょう!」と挨拶され、 大津賀副会頭が、「今日は楽しく 和や

見られた。 率先して会話し、親睦を深める姿が がない大津賀副会頭に、参加者から この日の談義は、普段接すること

いにくいことを言える関係をつくら いけない。そのためには、双方が親 このような交流会にどんどん出席し しくなって、繋がりをつくって、言 て富山の未来をつくっていかないと てほしい。行政も民間も一緒になっ 津賀副会頭は、「顔の繋がりが大切。 ことはありますか?」の質問に、大 参加者の「今後の青年部に求める

> 込めたメッセージが送られた。 来の富山を担う青年部会員に期待を なければいけない」と語られ、と未

富山県商工労働部次長 柿沢昌宏

副会頭 大津賀保信 〈青年部〉宇治橋和彦、 江藤賢佑、大塚

平、田嶋哲士、田 康平、木村英樹、 高橋由将、竹島悠



〈女性会〉 荻田洋子 橋朋和、和田智之、 郎、松永明大、八ッ 堀内仁志、前田 中比呂睦、中川武 村祐紀、西嶋昭弘 秀、長沼孝博、中

渡辺祐